

Fit Smart Trans

ファイル転送ツール

Fit Smart Transは、ネットワーク分離環境や仮想環境とのファイルのやり取りで

抱えている利便性、セキュリティ課題を解決するソリューションです

課題

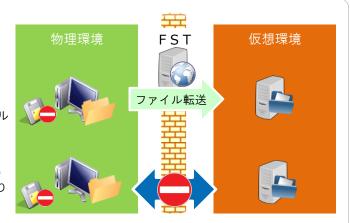
ネットワーク分離環境のファイルのやり取りが不便

- 基幹系、情報系などの物理ネットワークの分離環境
- インターネット分離環境
- 物理環境 仮想環境間

USBメモリ経由でのファイルのやり取りによる、紛失、漏えい、ウィルス対策

提案

ファイル転送ツール(Fit Smart Trans)により業務効率低下を回避でき、USBメモリの利用制限を併用することにより安全にファイルのやり取りが可能



機能

- ファイル転送ツールは、Webアプリケーションのためクライアントに専用アプリケーションは不要です
- Active Directoryと連携することで、ログイン認証やファイル転送システムを 利用可能なユーザーを制限することが出来ます
- 複数ファイルを一括でアップロード、ダウンロード出来ます
- ファイルの拡張子で転送できるファイルを制限



機能

- 物理 仮想環境間のファイルダウンロード、アップロードの履歴を管理するとともに、監査用の証跡ファイルを保存することが出来ます
- ファイル転送の際に暗号化(パスワード付ZIP)に変換し転送することも出来ます
- 管理者による承認機能で情報漏えいを抑止することが出来ます
- 無害化(オプション)を使用することによりファイルに潜在する脅威をチェックすることが出来ます



< 約へ | 1 | | 3 | 4 | 5 | | 16 | 次へ » 表示的数 100 ♥

2015/03/26 16:03:55

2015/03/26 16:01:27

秋曜日 No Ti フォルダ ファイル名 長名 ユーザD ファイル機関 (特別別的)

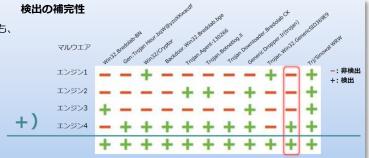
N Jellyfish.jpg

4.5NPMth/Lbit 79-(64)8... a00005

ファイル408... a00005 ファイル408... a00005



たとえあるエンジンがマルウエアを検出できなくても、 別のエンジンで検出できます。即ち、エンジン数が 多ければ多いほど、検出できるマルウエアが増加。



ファイルのフォーマット変換(サニタイズ機能)

許可されたファイル、ブロックされたファイルごとに、ファイルのフォーマットを変換し、潜在する脅威を取り除くことが可能です。

Windows版 スキャンエンジン

Core 4	ESET	Avira	AhnLAB	ClamAV
Core 8	BitDefender	Total Defence	Zillya!	Quick Heal
Core 12	AVG	Ikarus	K7	nProtect
Core 16	Kasperski	F-Prot	Emsisoft	VirusBlokAda
Core 20	McAfee	Sophos	NANO	VirlT
J PKG A	Symantec	TrendMicro		
J PKG B	F-Secure	TrendMicro HouseCall	Lavasoft	Xvirus
	NetGate	Systweak	Filseclab	STOPzilla

動作環境

Fit Smart Trans ハードウェア要件		クライアント要件		
CPU	64ビットx86デュアルコア (4コア以上推奨)	ブラウザ	 Microsoft Internet Explorer 9.0以降 Google Chrome 47.0 以降 Firefox 46.0 以降 	
メモリ	8GB以上 (推奨16GB) ※無害化オプション導入時は16GB以上	Fit Smart Trans アプライアンス		
ディスク容量	60GB以上	CPU	Xeon E3-1271v3 64bit 3.6GHz 4コア	
ログ領域	ログ要件によりご相談	メモリ	16GB	
OS	Windows Server 2008/2008R2 Windows Server 2012/2012R2	ディスク容量	128GB	
		OS	Windows Server 2012/2012R2	



株式会社フィットワークス

www.fit-works.co.jp